

2024年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	パイプオルガン		教員氏名	石井 三枝子	
科目ナンバー	I-3-5-2				
学年	2年		開講学期	後期	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	選択		実務経験		
テーマ	パイプオルガン演奏の初歩を学ぶ				
ディプロマポリシー	1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2. 保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3. 保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			○	
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を再構築する			
	科目群Ⅱ 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養う			
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもと子どもを取り巻く環境を知り、様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積みながらキャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	色々な音色を使った楽曲を弾いてみることによって、オルガン音楽への関心・理解を深めるための学習を行う。主に個別レッスン形式で行うが、他の人のレッスンもよく聴いて参考にする。履修者は、クラークホールのパイプオルガンで練習することを許可される。				
授業の到達目標	譜読みの向上を目指す 初歩のオルガン独特の奏法を理解し弾くことができること。また、ペダル(足鍵盤)つきのやさしい曲が弾けるようになることを目指す。				
テキスト	授業中にプリントを配布する				
参考書	なし				
ポートフォリオ	なし				
往還型授業(双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする			○	
	リアクションペーパーを用いて、授業内での疑問等を対話形式にて対応する				
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(Google Classroom含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				
その他: なし					
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験	0	実施しない		
	授業内課題参加度出席態度等	100	授業内課題 40% 授業態度と意欲 40% 出席態度 20%		
	その他	0	なし		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション・授業内容の説明 讃美歌の練習①レガート奏法	
	授業外学習	課題曲を復習(練習)する	55分
第2回	テーマ 内容	讃美歌の練習②レガート奏法	
	授業外学習	課題曲を復習(練習)する	55分
第3回	テーマ 内容	讃美歌の練習③レガート奏法	
	授業外学習	課題曲を復習(練習)する	55分
第4回	テーマ 内容	足鍵盤(ペダル)の練習(かかととつま先の使い方)	
	授業外学習	課題曲を復習(練習)する	55分
第5回	テーマ 内容	ペダル付きの楽曲の練習①	
	授業外学習	課題曲の予習(譜読み)と復習(練習)	55分
第6回	テーマ 内容	ペダル付きの楽曲の練習②	
	授業外学習	課題曲の予習(譜読み)と復習(練習)	55分
第7回	テーマ 内容	ペダル付きの楽曲の練習③	
	授業外学習	課題曲の予習(譜読み)と復習(練習)	55分
第8回	テーマ 内容	ペダル付きの楽曲の練習④	
	授業外学習	課題曲の予習(譜読み)と復習(練習)	55分
第9回	テーマ 内容	ペダル付きの楽曲の練習⑤	
	授業外学習	課題曲の予習(譜読み)と復習(練習)	55分

第10回	テーマ 内容	ペダル付きの楽曲の練習⑥	
	授業外学習	課題曲の予習(譜読み)と復習(練習)	55分
第11回	テーマ 内容	ペダル付きの楽曲の練習⑦	
	授業外学習	課題曲の予習(譜読み)と復習(練習)	55分
第12回	テーマ 内容	発表演奏のための楽曲の仕上げ	
	授業外学習	課題曲を復習(練習)する	55分
第13回	テーマ 内容	発表演奏	
	授業外学習	課題曲を復習(練習)する	55分

課題に対するフィードバックの方法

提出課題については、授業内で口頭またはプリントでフィードバックを行う。課題曲については、発表後に講評を行う。